



生活習慣問追い探し

\今回のテーマ/ 心疾患



心疾患のリスクを高める、 間違った習慣はどれ?

Α

自炊の際、時短のために 加工食品を頻繁に使う







COLUMN

心臓に負担をかけない生活習慣を意識!

心疾患は心臓に起こる病気の総称で、心臓の働きに異常が起こり、血液循環が上手くいかなくなることで発症します。 飽和脂肪酸を過剰に摂取すると、血中のLDLコレステロールが増え心疾患のリスクが上がります。ベーコンやコンビーフなどの加工品に多く含まれるため注意しましょう。予防するには適度な運動を心がけ、野菜や果物を食べましょう。中でも、キノコや海藻、イモは食物繊維を多く含む食材です。食物繊維は血中の余分なコレステロールや塩分を排出するだけでなく、血糖値の上昇も抑えてくれます。ただし、果物やイモ類は糖質も多く含んでいるため適量を守りましょう。 ●日本人のおもな死因

1位 がん ……… 24.3%

■2位 心疾患 ………14.7%

3位 老衰 …………… 12.1%

4位 脳血管疾患 ………… 6.6%



がん、心疾患、脳血管疾患を 総称して3大疾病というよ

出典:厚生労働省「令和5年 人口動態統計(確定数)の概況」

監修: 医師、医学博士、研究者 佐藤 典宏

A: 531.

